放課後等デイサービス

事業所における自己評価結果（公表）

参考様式3

公表 令和6 年 3 月 1 日

事業所名 ペラペラEnglishBootCamp

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が適切な施設運営を行えるスペースとの関係で適切であるか	4			椅子やテーブル等を移動して活動が十分に継続できる工夫をしている。	
	②	職員の配置数は適切であるか	4				
	③	事業所の設備等について、バリアフリーなどの配慮が適切になされているか	2	2		特に問題はないが、トイレ洗面所等に少し改善がある。	
	④	支援内容を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4			毎日のミーティングで話している。	
業務内容	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	2			
	⑥	この中の評価の結果を、事業所の自ページやホームページ等で公開しているか	4				
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2		コンサルタントにアドバイスを定期的に受けている。	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	2			
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	2		子どもの状態に合わせて臨機応変に対応している。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化された客観的アセスメントツールを使用しているか	2	2			
	⑪	活動プログラムを適切に作成しているか	4				
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4				
	⑬	年齢、障害、発達特性に応じて、課題をきめ細やかに設定して実施しているか	1	3		発達から外れる児童が多いので、企業への支援は特にしていなかった。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	4				
	⑮	支援開始前には職員間でのすり合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4				

	⑯	支援終了後には、職員間でもすり合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4				
	⑰	日々の支援に関して正しい記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4				
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4				
	⑲	ガイドラインの趣旨のある活動を複数組み合わせて支援を行っているか	4				
関係機関や保護者との連携体制の確保	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した者もふさわしい者が参画しているか	4				
	㉑	学校との情報共有（年間計画、行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整と迅速時の対応、トラブル発生時の連絡・報告を適切に行っているか	4			保護者が事業所に伝えられることがあるので、こちらから話ねている。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		4			
	㉓	就学前に利用している保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		4		今後は努力していきたい。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害者総合サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	3		要求があるときのみ対応している。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や評価を受けているか	1	3		今後は積極的に受けたいと考えている。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	3			
	㉗	「地域自立支援」協議会等へ積極的に参加しているか	1	3			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			面談を細やかに実施している。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）の支援を行っているか	4				

関係機関や保護者との連携体制の確保	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4				
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			運営以外にLINE等の相談にはあず対応している。	
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4			
	㉝	子どもや保護者からの意向について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			苦情箱を設置して対応している。	
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4				
	㉟	個人情報に十分注意しているか	4				
	㊱	障がいのある子どもの保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			その日の活動を細かく報告している。	
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4		今後は地域との連携を深めていきたい。	
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4				
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4				
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4				
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明した上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4				

○ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援

事業所における自己評価結果（公表）

参考様式3

公表 令和6 年 3 月 1 日

事業所名 ペラペラEnglishBootCamp

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が適切な施設運営を行えるスペースとの関係で適切であるか	4			現在には特にスペースを広げてケガがないように配慮している	
	②	職員の配置数は適切であるか	4				
	③	支援室は、本人にわかりやすく構成されたものになっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリーなど適切な配慮がなされているか	2	2		トイレはサポート（オムツ等）で問題ないが洗面台が高いので工夫している。	
	④	支援室は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4				
業務内容	⑤	事業活動を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4				
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4				
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価をやるとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	3			今後は積極的に行う予定である。
	⑧	第三者によるから外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4			コンサルタントにアドバイスを受けている。	
	⑨	職員の資質の向上をを行うために、研修の機会を確保しているか	2	2			時間を工夫してより行っていきたい。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4				
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化された客観的アセスメントツールを使用しているか	4				
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4				
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4				

	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4				
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4				
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	4				
	⑰	支援開始前には職員間でのすり合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4				
	⑱	支援終了後には、職員間で必ずすり合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4				
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4				
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4				
関係機関や保護者との連携体制の確保	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した者もふさわしい者が参画しているか	3	1			
	㉒	他子保護中子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	2	2			今後は連携を強めていきたい。
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	1	3			
	㉔	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		4		主治医とは保護者を通して間接的に情報を得ている。	
	㉕	幼行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚園）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		4			今後は連携を深めていきたい。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4			zoomを活用して会議に参加している。	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や評価を受けているか	1	3			
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子ども と活動する機会があるか	1	3			今後は取り組みを深めていきたい。

	㉙	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	3			
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			常に行っている	
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）の支援を行っているか	4				
	㉜	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4				
	㉝	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を照らしながら支援内容の検討を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4				
保護者への説明責任等	㉞	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			面談を細やかに実施して悩みに対応している。	
	㉟	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4			
	㊱	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4				
	㊲	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4				
	㊳	個人情報の取扱いに十分注意しているか	4				
	㊴	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4				
	㊵	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4			今後は取り組みを深めていきたい。
非常時等の対応	㊶	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4				
	㊷	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4				
	㊸	事前に、建築や予防消防、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4				

	㊹	食物アレルギーのある子どもについて、保護に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	4				
	㊺	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4				
	㊻	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4				
	㊼	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明した上で、児童発達支援計画に記載しているか	4				

○ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。